

くらべてみよう！4つのほにゅうい



ハクビシン

江戸時代に外国から運ばれて、野外で数がふえました。
家のまわりや森にすみ、夜になると動き出します。
木のぼりが上手で、鼻の白い線がめだちます。



アライグマ

外国から運ばれて、40年ほど前から野外で
数がふえました。
家のまわりや森にすみ、夜になると動き出します。
木のぼりが上手で、5本の指をうまく使います。
しっぽにはリングもようがあります。



タヌキ

昔から日本にいる、おなじみの動物で、
イヌと同じなかまです。
家のまわりや森にすみ、昼に活動します。
木のぼりはせず、地上で食べ物をさがします。



アナグマ

昔から日本にいる動物です。
がけや森に、あなをほってくらしています。
昼も夜も活動します。
手足は短く、すんどいつめをもっています。